

を検討されたい。

④ 総合計画実施計画の登録事業については、平成十八年度同様、今後においても進捗状況をチェックされ、計画どおり進行するよう努められたい。

⑤ 課内グループ制の導入等、改革・改善を行う際には、民間的発想から常にその効果額を示されたい。

⑥ 定員適正化の推進については、人員削減と同時に業務内容のスリム化も図らなければならぬことから、長期展望に立った業務の精査も並行して進められたい。

⑦ 自治会長の仕事が毎年煩雑化してきていることから、効率的な運営ができるよう、行政との業務分担を明確にされたい。

⑧ パブリックコメントについては、インターネット利用や地区コミュニティセンターに資料を置き意見を聞くだけでなく、直接出向いて説明するなど、新たな方法も模索されたい。

⑨ ホームページについては、当市の情報をいち早く市民に伝える手段であることから、前年度以上に早めの更新を心がけられたい。

⑩ 農業センサスに示された農家戸数については、地方交付税の算定基礎となることから、より正確な農家戸数の把握に努められたい。

⑪ 中山間地域等直接支払交付金事

業については、地元への配分が遅くならないように、計画的な事務処理をされたい。

⑫ 薩摩川内市技術員連絡協議会については、農家を指導する上で重要な協議の場であることから、技術を担う職員はもとより、関係職員も参加し、共通の認識で農家に対応されたい。

⑬ 離島漁業再生交付金事業及び水産振興事業の特定離島ふるさとおこし推進については、効率的な利用を図られたい。

⑭ 海づくりパイロット事業については、県調査の水揚高が示されるなか、地域でどれぐらいの効果があつたのか調査し、今後、水産資源の確保につながるような施策を検討されたい。

⑮ 農業土木費の分担金滞納の徴収については、時効の可能性もあることから、状況を調査されたい。

⑯ 中心市街地の振興については、川内商工会議所を通じて、通り会の活動状況等を市民にPRし、商店街振興が図られるよう対処されたい。

⑰ 多くの観光事業を整理統合することについては、地元住民と十分な協議のもと精査されたい。

⑱ 本市のイベント事業については目標設定をし、経済効果を捉えながら事業の展開を図られたい。

⑲ 本市の観光を県内外にPRするための営業活動にも力を入れられたい。

⑳ 甌島へ観光客が訪れることが年々増えてきていることから、お客様のもてなし方を職員等にも教育し、人材の育成と島全体での受入れ体制を充実されたい。

㉑ 本市の観光パンフレットの配布方法については、他市と連携しながら、県内外へ配布できるように手法を研究されたい。

### 市民福祉委員会関係

① 市民相談業務の市民への更なる周知に取り組むとともに、警察等の関係機関との連携を強化し、容易に相談できる体制等の確立に努められたい。

② たばこのポイ捨てについては、環境面はもちろん、火災の原因ともなり得ることから、市民意識の向上のための方策を講じられたい。

③ 廃棄物埋立処分場周辺の水質検査については、検査体制の充実と検査結果等を市民に分かりやすく情報公開することにより、市民の不安解消に努められたい。

④ 薩摩川内市衛生自治団体連合会の会計については、新たな会計制度等の在り方についても検討されたい。

⑤ 国民健康保険制度においては、将来的に被保険者の減少が予想されるなど、その運営が厳しい状況にある一方で、保険税の収入未済額が多額になってきているので、時効中断等を含め、更なる収納率向上に努められたい。

### 建設水道委員会関係

① 下水道整備貸付基金の総額が多額であるので、基金の適正な運用について検討されたい。

② 南九州西回り自動車道の青山地区での整備工法については、地元の要望が強い高架による整備がなされるよう、国及び地元との調整を密にされたい。

③ 道路特定財源は本市にとって大きな歳入であるので、その確保に努められたい。

④ 中郷地区に係る排水対策については、市民が安心して生活できるように、進められたい。

⑤ 川内港で発生する三角波対策など、港湾環境の整備については、今後鹿児島県に要望されたい。

⑥ 事業期間が長期化するような道路改良事業等については、事業が円滑に進むよう、適宜地元住民へ